

貸借対照表
(平成25年3月31日現在)

株式会社バンダイナムコスタジオ

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	14,989	流 動 負 債	8,245
現金及び預金	17	買掛金	630
売掛金	3,827	未払金	1,237
仕掛品	3,814	未払法人税等	87
貯蔵品	2	未払消費税等	580
前渡金	33	未払費用	59
前払費用	172	預り金	80
繰延税金資産	614	賞与引当金	2,222
短期貸付金	5,020	前受金	3,347
未収入金	1,481	固 定 負 債	524
その他	5	退職給付引当金	524
固 定 資 産	476	負 債 合 計	8,770
有 形 固 定 資 産	34	(純 資 産 の 部)	
建物	13	株 主 資 本	6,695
機械及び装置	18	資 本 金	10
工具器具及び備品	2	資 本 剰 余 金	5,534
無 形 固 定 資 産	54	その他資本剰余金	5,534
ソフトウェア	54	利 益 剰 余 金	1,150
投 資 そ の 他 の 資 産	386	その他利益剰余金	1,150
関係会社株式	171	繰越利益剰余金	1,150
繰延税金資産	195	純 資 産 合 計	6,695
その他	20	負 債 及 び 純 資 産 合 計	15,465
資 産 合 計	15,465		

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

子会社株式及び関連会社株式・・・移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のないもの・・・・・・・・・・移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産

通常の販売目的で保有する棚卸資産

製商品及び原材料・・・・・・・・・・移動平均法による原価法

仕掛品・・・・・・・・・・ゲームソフト制作にかかる仕掛品については個別法による原価法

その他は移動平均法による原価法

貯蔵品・・・・・・・・・・最終仕入原価法

貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法によっております。

ただし、平成10年4月以降に取得した建物（建物附属設備は除く）は、定額法によっております。

<主な耐用年数>

建物・・・・・・・・3～50年

(2) 無形固定資産

定額法によっております。

<主な耐用年数>

自社利用のソフトウェア

研究開発用・・・3年

その他・・・・・・・・5年

3. 引当金の計上基準

(1) 役員賞与引当金

役員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

ます。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間による按分額をそれぞれ発生の翌事業年度より費用処理することとしております。

なお、過去勤務債務については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による按分額を費用処理することとしております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理方法

税抜方式を採用しております。

<当期純利益金額> 1,150百万円